

新宿区の木 けやき

落合第一地区協議会だより

みどりの風

平成 20 年第 3 号

編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）
平成 20 年 3 月 31 日 発行

特集：地域活動のプロに聞く！

地区協議会の評価と「ともにつくる」まちの可能性
その 1



落合第一地区町会連合会

川俣一弥 会長



おとめ山の自然を守る会

堀尾慶治 代表



戸塚警察署防犯協会

山田純子 副会長

前回の「みどりの風」第 2 号では、落合第一地区の「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」というスローガンを紹介しました（まだ見ていない方は、上記の連絡先までご連絡を！）。今後はこうしたまちのビジョンをどのように実現していくかが、地区協（地区協議会）に問われてきます。

そこで・・・

今回はどのようにしたら、地区協がこのビジョンの実現に向けて一歩を踏み出すことができるのか、既に地域で活躍している諸団体の方々に聞いてみました！あわせて、そうした諸団体と地区協がこのまちを「ともにつくる」可能性についても探ってみました。

特集：地域活動のプロに聞く！

1. 地区協はしっかりした目標を持て！

川俣一弥 落合第一地区町会連合会・会長

Q. 貴団体が地域のために行っている活動を簡潔にお聞かせください。

7町会1自治会からなる落一町連は、定期的に会議を開き、各町会との連携を図っています。最大の地域活動は、なんと言っても町会対抗大運動会です（下図）。落合中央公園野球場に約千人が集まり、一日中盛り上がります。スポーツを通して地域が一体になり、顔見知りを増やすことで、地域として安心、安全な町になればよいと思います。



町会対抗大運動会、大玉送りの様子

Q. 現在の地区協議会の活動をどのように評価されていますか？

地区協が課題を自ら設定できる組織になっているのかわかりませんが、まだわかりません。例えば、自転車の無灯火対策は他の団体や警察などが既に行っているわけですが、地区協が率先して取り組む理由は明確になっているのでしょうか。過去何年間でどれくらい事故があったのかをおさえた上で、事故が多いので、優先的に取り組まないといけないというのであればわかります。しかし、そこら辺がはっきりしていないのであれば、自分達の課題になっていないということになります。

Q. 地区協が掲げる、「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」の実現に向け、地区協はまず、どのようなことに、優先的に取り組んでいけばよいと思いますか？

このスローガン自体、町連としては、自明のことであると思います。問題はそのスローガンを達成するためのきちんとした目標が掲げられておらず、到達点も見えてこないということにあるのではないのでしょうか。例えば、「みどり豊か」であるならば、緑被率をどのぐらいにするというような目標をたて、現状を把握した上で、緑被率をあげるための方策を検討し実施する。こうした流れをつくるのがまず必要ではないかと思います。

Q. 地区協が貴団体に協力できることはありますか？または、貴団体が地区協に協力できることはありますか？

震災、弱者、情報の共有など、町会として地域で取組まなければならない課題があります。町の多くの方々に、役員会に参加してそうした課題を知って頂きたい。そういった意味で、地区協には町会への参加を呼びかけて頂きたいですね。町連としては、地区協が今後取り組んでいく問題に対して、納得の行く取組があれば、進んで協力して行きたいと思います。

Q. 最後に地区協議会に期待することを一言、お願いします。

多くの住民を巻き込み、時として区や都をはじめ、政治を動かす存在になってもらいたいですね。そのためには様々な情報を集め、提案していく力をつける必要があるでしょう。

2. 地道に長く続けていけるかどうかが鍵！

堀尾慶治 おとめ山の自然を守る会・代表

Q. 貴団体が地域のために行っている活動を簡潔にお聞かせください。

おとめ山を中心とする下落合地域の自然を守ることを目的として生まれた住民団体です。平成11年から「おとめ山公園」の清掃ボランティア活動が続けており（右図）、平成13年からは近くにある「野鳥の森公園」の清掃も行っています。



おとめ山公園展望台付近で清掃をする様子

また、住民の方々に郷土の文化や歴史にも愛着を持っていただくことを目的として、郷土の自然、文化、歴史などを紹介するパンフレットや地図を刊行しています（下図）。

Q. おちあいの課題は何でしょうか？

公園について言えば、実際のことは公園の中に入ってみないとわかりません。清掃活動をしている中で、「ここに緑が足りない」、「ここはお年寄りにとっては危ない」というようなことがわかってきました。ですから、利用する人がいかに利用しやすく、安心できる場にできるか、それが課題だと思います。

Q. 地区協が貴団体に協力できることはありますか？または、貴団体が地区協に協力できることはありますか？

後継者の問題での支援が欲しいですね。特に、落ち葉の多い時期など、90リットルのゴミ袋で40袋分のゴミが出ますので、人手が必要になります。

地区協議会の自転車・無灯火防止啓発キャンペーンには参加しています。



地図とパンフレット。会の活動も含めて興味のある方は堀尾会長（TEL:3954-1397）までご連絡を

Q. 最後に地区協議会に一言、お願いします。

地区協議会が取り組んでいる課題は、実は、過去に他の団体でも取り上げられてきましたが、やってもなかなか続かなかったのです。

やはり、地道に長く続けていけるかどうかが重要で、そのためには多くの人に活動を知っていただき、興味をもってもらうことが必要だと思います。

3. 地域にもっとPRが必要！

山田純子 戸塚警察署防犯協会・副会長

Q. 貴団体が地域のために行っている活動を簡潔にお聞かせください。

防犯協会は、戸塚署管内の町会、自治会、事業者、金融機関、商店街のみなさんや、地域在住の個人会員を含む団体です。地域の住民が安全で安心して暮らせる街づくりを目指し、関係機関、団体との緊密な連携を図りながら、子どもの登下校や長期休み中の防犯パトロール隊の活動、空き巣侵入盗犯防止、ひったくり事故防止、長寿社会対策活動、子どもの健全育成、女性の被害防止活動を重点に活動しています。



子どもの登下校を見守る防犯活動の様子

Q. 現在の地区協議会の活動をどのように評価されていますか？

まだ活動を始めたばかりなので！自転車PTや、湧水みどりが動きだし、みなさんが熱心に取り組んでいるので継続していくのがよいと思いますが、地域にもっとPRが必要だと思います。地区協を知らない人が多いように思います。

Q. 地区協が掲げる、「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」の実現に向け、地区協はまず、どのようなことに、優先的に取り組んでいけばよいと思いますか？

4部会に分かれたのでそれぞれ優先順位は違うと思いますが、当会としては、安心なまちづくりを優先に取り組んで欲しいと思います。新学期から2時30分の下校時に防犯無線で、子どもたちが学校から帰る事を放送するそうです。地域の方が関心を持ち、下校の子どもたちを見守って欲しいと思います。

地区協も町連（町会連合会）の安心安全会議に参加して、ともにやっていくのが良いのではないのでしょうか。

Q. 地区協が貴団体に協力できることはありますか？または、貴団体が地区協に協力できることはありますか？

地区協の名前では協力頂いておりませんが、現在、地域安全運動週間や、自主的なパトロールなど、地区協の多くの方に協力は頂いています。

また、当会では、防犯講演会や催し物の手伝いには協力できると思います。

地区協議会
ちくきょう活動報告

1. 少しずつ減りつつある無灯火！

自転車・無灯火防止啓発キャンペーンは続く



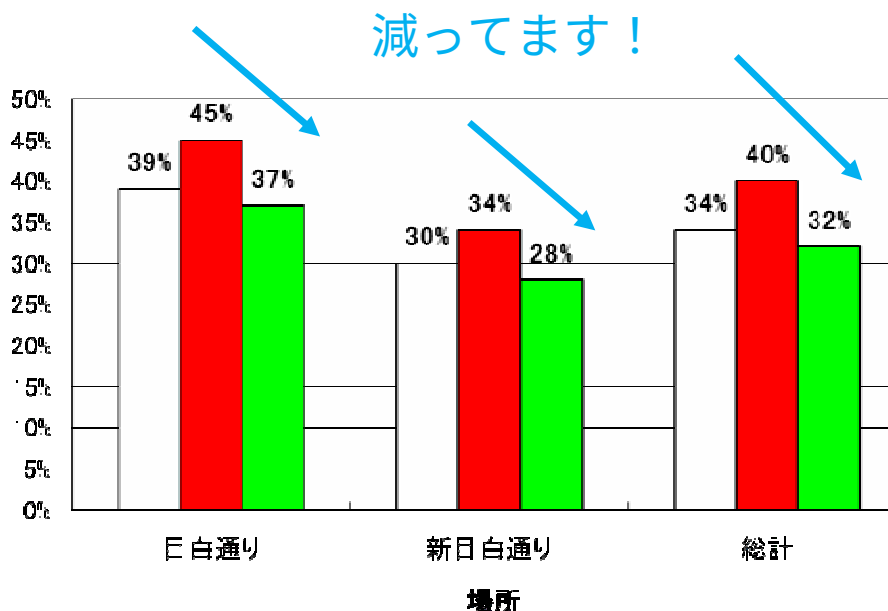
キャンペーンの様子。旗を立てています。

3月25日午後6時30分より7時30分まで、目白通り（ピーコック前）と新目白通り（桃山前）にて、戸塚警察のご協力をいただき無灯火防止啓発キャンペーンを行いました。

このキャンペーンも今回で3回目となり、無灯火で走る自転車はもちろんの事ですが、信号無視やスピードを出して歩行者の間をすり抜けていく自転車がとても気になりました。また「ご苦労様」と声をかけて下さる方や、あわててライトを点ける人など、少しずつですが、回を重ねる事により、地区協の活動が認識されてきたように思いました。

計測結果にみる 総自転車数に占める無灯火数の割合の推移

□第1回(07/10/23) ■第2回(08/1/29) ■第3回(08/3/26)



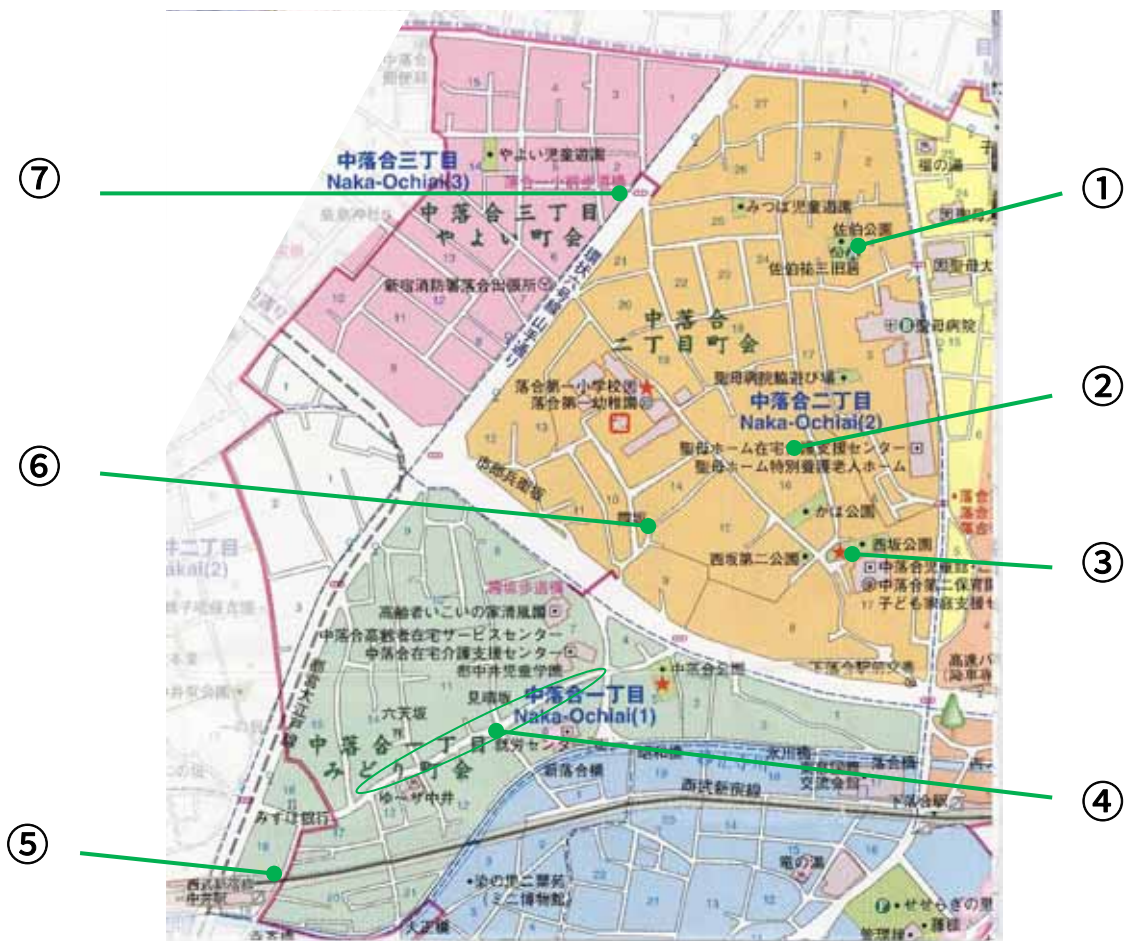
2. 落合第一地区管内視察・第二弾！ ～中落合～

2月26日（火）、視察PTでは、前回の下落合に引き続き、中落合の視察を行いました。今回も、視察のポイントを、写真でご紹介します。

この視察は、実際にまちを歩き、目で見ること、地域の問題点を洗い出すことをその目的としており、視察の後に行われた意見交換会では、主に以下のような意見が出されました。

- ・ 落合第一小学校の近辺にある危険な通学路については、車の走行を一方通行にもらえるように区に要望したい。
- ・ 歩道の段差の整備と電柱地中化については強く要望したい。
- ・ 聖母坂、落一小の危険な通学路、霞坂の整備から始めたい。

次回は上落合の視察を予定しています。それが終わった時点で、地域の課題をまとめて洗い出す予定です。



「落一べんりマップ」より抜粋

①佐伯公園



佐伯祐三のアトリエは残念ながら内部の公開はされていません。緑が多くあり、きれいに整備されていました。

②旧小川邸跡地



たくさんあった樹木も、今では3本しか残っていません。

③西坂公園



西坂公園をはじめ、雨水を自然に返すための浸透施設が設置されている公園が多くありました。

④落合第一小学校の危険な通学路



歩道と車道の区切りは白線がひいてあるだけです。とても危険に見えました。

⑤西武線あかずの踏切(中井駅)



朝の通勤時間帯では十分以上あかない事もあります。

⑥霞(かすみ)坂



霞坂は、上るのが大変なとても急な坂道です。

⑦山手通り



中央分離帯への植樹の要望書を提出しました。緑がとても少ない場所なので、植樹が実現してほしいです。

ご意見求む！

地区協議会では、地域の皆様のご意見を募集しています。

地域をこうして欲しいというご要望、地域の課題、おちあいスローガンを実現するための方法など、何でも構いません。

いただいた貴重なご意見は、地区協議会で検討し、いくつかのご意見については、この広報誌で取り上げさせていただく予定です。第2号の募集でいただいたご意見は、差し込みページで紹介させていただいております。是非ご覧下さい！

これからもどしどし、ご意見をお寄せください！！連絡先は以下の通りです。

●電話：03-3951-9196 ●FAX：03-3952-3181

●E-mail：mayumi.sekiguchi@city.shinjuku.tokyo.jp

●お手紙：〒161-0033

新宿区下落合4丁目6番7号 落合第一特別出張所 地区協議会担当 関口宛
＊地域センター正面玄関右ポストに入れていただいても結構です

地域センター正面玄関右ポストはここだ！



地区センター
正面を右側に
いくと・・・



これがある
んです！

落合第一地区協議会ロゴマーク・継続募集！！！！

落合第一地区協議会（地区協：ちくきょう）では、引き続き、地区協のスローガン、「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」のイメージを基調としたロゴマークを募集しています。詳しくは今後予定している掲示板での案内をご覧ください。上記の連絡先にお問い合わせください。

編集後記

お花見に行かれましたか？桜の名所と言われる所のそぞろ歩き、シートを広げて家族や友人との宴会も楽しいものですね。しかし通勤・通学・買い物の途中で見る庭木の桜、また木枯し吹く灰色の景色の中で、生垣等のさざんかの赤い花に足を止めた事はありませんか？季節を感じるだけではなく、何となくほっとするような、元気を貰ったような気持ちになるのは私だけでしょうか？区内では落合地域は緑が多い方だと言われていますが、緑を守り増やし『ほっとできるようなまち』を一緒に作って行きませんか？

鈴木良子